



夏期講習

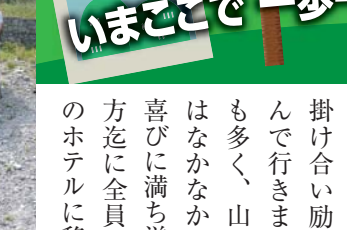
いまここで 一步一步の大切さを感じよう!

8月10日(土) ~ 11日(日)
の2日間に渡り、安楽城委員長率いる環境問題啓発委員会の運営のもと、鳥取県大山町にて夏期講習 テーマ「いまここで 一步一步の大切さを感じよう!」が開催されました。晴天に恵まれ真夏の照りつける強い日差しの中、各委員会ごとに、仮入会員の方にも参加して頂き、皆汗だくになりながら険しい登山道を登って行きました。

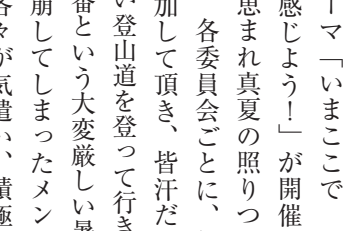
この夏1番という大変厳しい暑さの中、途中体調を崩してしまったメンバーもいましたが、各々が気遣い、積極的に声を掛け合い励まし合いながら、山頂へと進んで行きました。登山初経験のメンバーも多く、山頂に到達した際には、普段ではなかなか味わえない達成感と眼下に広がる絶景を眺めながら喜びに満ち溢れていました。その後同ルートを下って行き、夕方迄に全員無事に下山することが出来ました。下山後は宿泊先のホテルに移動、各班ごとに登山の検証作業を行いました。

2日目は検証の発表を行い、各班ごとに入山前・登山途上・下山途上・下山後それぞれの段階でのメンバーの心境や、今回の大山登山を通して学んだことは何か、そしてそれを今後のJC活動においてどう活かしていくことが出来るか等について述べました。

登山を通して、皆で協力し合って一つの目標に向かっていくことの大切さ・大変さを学び、メンバー間の絆もより深まった2日間となりました。(記事 勝馬千展)









8月例会 定時総会 2014年度 監事・理事選挙結果

8月11日（日）、尾道商工会議所2F 大会議室にて、8月例会・定時総会が開催されました。総会の第1号議案で村上直前理事長より、2014年度の理事長候補者として安部昭一郎君を推荐され、全員の賛成をもって承認可決されました。

続いて監事・理事選挙が行われ、厳正なる投票の結果、2名の監事・安部理事長候補者を含む21名の理事が選出されました。その後2014年度理事会が行われ、安部昭一郎君が正式に次年度理事長として承認されました。

監事・理事に当選された皆様、おめでとうございます。

2014年度 監事

池田 誠 君 本多 隆士 君

2014年度 理事

安部 昭一郎 君（理事長）	麻生 裕雄 君	安楽城 大作 君
青山 暢克 君	石森 良 君	今中 雅浩 君
池田 憲泰 君	片岡 彰一郎 君	加度 亮平 君
尾野 公祐 君	武田 大俊 君	田中 良幸 君
佐藤 敏章 君	福田 隆一 君	政成 啓行 君
檀上 貴晴 君	美ノ上 仁孝 君	村上 弘一 君
三谷 彰紀 君	吉原 敏兼 君	
山北 真也 君		

2014年度 理事長
安部 昭一郎 君

例会・定時総会

委員会だより

しあわせな社会探究委員会

しあわせな社会探究委員会の桑田です。当委員会では、現在10月例会行事「真のしあわせを知る経営者育成事業」に向け、着々と準備を進めておりません(?)。ですが、我々委員会メンバーには毎晩加度商に出動できる結束力があります。加度委員長を筆頭にメンバー一同丸となって事業成功に向け頑張っていきたいと思いますので、宜しくお願い致します。

委員 桑田 智也

環境問題啓発委員会

環境問題啓発委員会 幹事の村上です。当委員会では、夏期講習の大山登山について準備・運営をまいりましたが、いかがでしたか?初めての登山経験となった方、しんどい思いをされた方もいらっしゃったと思いますが、それぞれの委員会での良い思い出ができたのではないのでしょうか?また、皆さんが一生懸命登山されている様子が胸が熱くなりました。ご参加いただきありがとうございます。道具をそろえられた方もおられるようなので、ぜひまた登りましょう! 大山登山で自然を肌で感じることができ、改めて自然の恵みに感謝し、守っていかねばならないと感じました。当委員会は秋にも事業を控えておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

幹事 村上 優美

地域の魅力創造委員会

地域の魅力創造委員会の中浜聖登です。今年も残りわずかとなりました。我々委員会では10月に今年度最後の事業を行います。委員会メンバー全員で頑張っていけますので、皆様のご協力よろしくお願い致します。

委員 中浜 聖登

地域の文化継承委員会

地域の文化継承委員会の幹事の中谷です。濱中委員長をはじめとする委員の皆様へ温かく迎えて頂き、JC活動を通じて色々教えて頂きありがとうございます。また、私事の結婚をお祝い頂きましてありがとうございます。現在当委員会では、『グルメ・海の印象派〜おのみち〜』の準備を進めております。このイベントは、人と人とが触れ合う交流の時代を迎え、尾道で育まれた食文化を活かし、その時代に相対しい交流の場を創造したいというイベントです。このイベントが盛り上がりつついよう頑張っておりますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

幹事 中谷 純也

徳溢れる教育推進委員会

徳溢れる教育推進委員会の宮坂です。この度、我々横原委員会のメイン事業となる寺子屋も終わり、大わらぞうりの製作が残されております。毎週木曜日はわらぞうり作りに励んでまいります。みんな仕事が忙しい中、こうして横原委員会の事業に集まって来ているという事は横原委員長の人間価値です。今後も益々と我々委員会は人間価値を高めていきたいと思います。

委員 宮坂 勇磁

拡大研修委員会

メンバーの皆様のご協力のおかげで、今年の仮入会申込は13名を達成。現在は仮入会員の喜び姿を思い描きながら、委員会メンバーが一丸となって仮入会員研修を企画中。みんなが正式入会してくれると嬉しいです。美ノ上委員長の魅力と愛に溢れるリーダーシップのおかげで拡大研修委員会心ひとつにばく進中!! 感謝。

委員 幡中 幹生

総務渉外委員会

総務渉外委員会の川口です。我々の委員会では、現在9月例会に向けて詰めの作業に入っています。例会会場がシネマ尾道という事で、僕もたまたま映画をDVDで見るのですが、小林副委員長と先日「スカフェイス」という映画の話題で盛り上がりました。アル・パチーノ主演のギャング映画です。かなり昔の映画ですが、漢なら必見!

委員 川口 宗太郎

情報ネットワーク委員会

情報ネットワーク委員会の田中です。梅雨明けから猛暑が続いていましたが、やっと落ち着いてきました。情報ネットワーク委員会も卒業例会の準備に向けて邁進しております。卒業生の皆様の一生涯の思い出となるような会にしていきたいと思ひます。今年も残すところ後4ヶ月となりました。日々JCライフの作成やFacebook、公式ホームページの更新も、どしどし行っております。最後までよろしくお願い致します。

委員 田中 良幸

事務局

3度目の登場となります、セクレタリーの山北です。前々回は京都会議のお礼、前回はASPACのご報告でしたので、今回は全国大会のご案内をさせていただきます。1ヶ月後の10月5日(土)～6日(日)に奈良の地で全国大会が開催されます。奈良大会とはいつつも、宿泊・LOMナイト・二次会ともに大阪を予定しておりますので、みなさん是非参加して9名の卒業生の方々と大阪の夜を楽しみましょう! 欠席でご連絡頂いている方でも、参加できる可能性が少しでもあれば遠慮なくご連絡下さい。お待ちしております。セクレタリー 山北 真也

編集後記

記録的猛暑といわれた8月が終わりましたが、文字通り暑さに関する記録づくめの8月となりました。大山登山も尾道JCとして記録に残り、皆忘れることのできない行事となったのではないかと思います。9月が始まりました。新理事の皆様は次年度に向けての活動となりますが、力の限り頑張ります。村上 成司

突撃! 会社訪問

第4回『Colors』訪問

今回は栗原町にある理容・美容室「Colors」さんに突撃訪問してまいりました。2005年にオープン、当青年会議所メンバーの杉野原猛君が経営されているお店です。

いつもお客さんが多く、アポを取っても「すいません、忙しいんで…」なんてことも…。営業時間中は突撃不可だと感じ、お仕事の終わる夜9時に改めてアポを取り訪問することに。

開口一番、「お店が忙しくJCに出られなくてごめんなさい」。そんな杉野原君は仕事熱心な真面目な好青年（35歳）です。たまにお酒で失敗しますが…（本人談）。日夜、「あの人の頭をこんな風に…」なんて考えているそうです。

美容師さんを7人抱える尾道でも有数のヘアサロンで、店内は同時に7人をカットできる広さでとても心地よい雰囲気でした。

※ここで、杉野原君に質問。

Q1:美容師さんってお休みはあるんですか？

A1:週一回ですね。

Q2:休日は何をしていますか？

A2:実はアルピニストを目指してるんですよ(笑)。

※ここから山登り談義が始まり、同行のT氏は30分山登りについて語り…。(詳しくは本人に聞いて下さい)。

Q3:変わったお客さんっています？

A3:頭に「JC」の文字を模ったりもしましたねえ…。

老若男女誰でも気軽に入れるアットホームなヘアサロン「Colors」。(中には4世代で通われているご常連もいらっしゃるとか!) ご興味のある方は是非一度ご来店いかがでしょうか。改めまして杉野原君、お忙しい中ご協力ありがとうございました。

(記事:大村 芳弘)

Colors 店舗情報

■住所:〒722-0022 尾道市栗原町9867
■電話:0848-24-3382
■営業時間:火～金10:00～21:00/土・日・祝10:00～19:00
■定休日:毎週月曜、第1火曜、第3日曜
■スタイリスト:7名(男性3名、女性4名) ■座席数:7席
■カット価格:¥3,200～
■Colors公式HP: <http://colors-hair.jp>
■公式ブログ: <http://ameblo.jp/colors-onomichi/>

Chihiro's Room

第3回

～輝く女性会員インタビュー 河本清順さん～

勝島千展がお届けする、尾道JC女性会員インタビュー。3回目となる今回のゲストは、NPO法人「シネマ尾道」の代表として、地元尾道に留まらず全国各地で幅広く活躍中の河本清順さん(2009年度入会、本年度は総務渉外委員会所属)です。

入会から現在までを振り返って感じたこと、今後の尾道JCについて期待すること等、自由に語って頂きました。

JCに入会したきっかけ

川口さん(当青年会議所OB・故川口協治先輩)に映画館の建設に携わって頂いたことがきっかけで、大変お世話になった方に何か恩返しになる事はないかと考えた時、たまたまJCへのお誘いを受け、JCと言う組織は知りませんでしたが、恩返しになるかと思自然に入りました。

入会して

文化系で女性の中でそれまで生活していたので、男性ばかりで体育会系の雰囲気になじめませんでした。それが一年くらいしたら、みんなに何となく会いたくなって、行きたい場所にいつの間にかなっていました。二年目後半くらいからは、すごく居心地のいい場所になりました。きっと、委員会メンバーがいい方ばかりだったからだと思います。

入会して良かったこと

一番は、尾道がますます好きになったこと。そして、生涯尾道を背負って行く人たちと同じ空気を吸って、一緒にお酒を呑んで、一緒に汗を流して、メンバーと居る時間が幸せだと思えるようになりました。

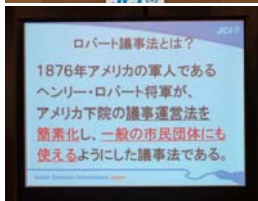
これからの尾道JCに期待すること

これから、JCメンバー同士結婚することが増えたら、女性メンバーも増えていいんじゃないかなと思います。

河本さん、ありがとうございました。 勝島 千展

<お知らせ>

9月17日(火)、シネマ尾道にて尾道青年会議所9月例会が開催されます。NPO法人尾道空き家再生プロジェクト代表理事・豊田雅子氏、株式会社 立花テキスト代表・新里カオリ氏のお二人を講師にお迎えし、「女性が生きやす街づくり」というテーマでご講演頂きます。河本さんはコーディネーターを担当、ご自身も加わり鼎談形式で尾道の街の魅力、尾道だから出来ることは何か、今後の可能性、尾道JCに期待すること等について述べて頂く予定です。皆様、どうぞご期待下さい。



新理事研修が開催されました。



第三研修では食事を交えての懇親会の中で、第二研修でディスカッションした内容や理事としての思いを、各理事が力強く語られました。

新理事研修

8月21日(水)、西山別館にて2014年度新理事研修が開催されました。

第一研修では尾道青年会議所第53代理事長を務められた、岸上幸由先輩を迎え「JCを好きになること、尾道を好きになること」の伝え方の大切さ「JC運動を広げていくこと」「固定観念の打破」「理事としての自覚、責任感」などを自身のJC活動を振り返りながら講演いただきました。来年度の理事は初めて務める方が多く、岸上先輩の話を熱心に聞いていました。

第三研修では食事を交えての懇親会の中で、第二研修でディスカッションした内容や理事としての思いを、各理事が力強く語られました。



進みツイズ 第5回 2013

9月例会はシネマ尾道で行われております。(例会記事は次号に掲載)そこで今回は映画にまつわるクイズでお楽しみください。

【正解は公式Facebookで9月号に合わせて発表!】

Q1 スパリ!大林宣彦監督の「尾道三部作」のタイトルと主演女優の名前を全て答えなさい。

Q2 映画の撮影開始を「クランクイン」、撮影完了を「クランクアップ」といいますが、このクランクとは何のことでしょう?

Q3 1919年7月に創刊され、1940年に一度廃刊するも1951年10月に復刊され現在も発行されている、日本最古の映画情報誌といえ何でしょう?

Q4 館内に特定の芳香を放つ装置を設置し、シーンに合わせて香りを放つことで観客が映画シーンの中にいるかのような臨場感を体験できる仕組み。日本では、2005年公開のティム・バートン監督の映画「チャーリーとチョコレート工場」で用いられたことが話題となったものといえ何でしょう?

Q5 映画の撮影現場で生まれた言葉。元々はシーンのカットの最後に目印としてあるものを映すことで、転じて撮影の撤収時間を指すようになり、現在では予定の後に別の予定が既に入っていること・多忙な人として用いられる言葉といえ何でしょう?



この度、広島県の重要文化財に指定され、尾道を代表する文化財でもある西國寺の仁王門に奉られております大わらざうりを36年振りに改修することになりました。新たな大わらざうりの作成にあたり、奉納に向けて9月より本格的な作業に取り掛かる予定です。

この大わらざうりの作成に関しては、作成方法についての文献等が非常に少なく、また、わらを編むことが出来る人そのものが減ってきており、この技術の継承が難しくなっています。そこでこの度、作成方法を後世に遺し技術の継承をはかるため、大わらざうり作成の工程を細かく分けて管理し、順序立てて作成し、完成までの一連の流れを記録してまいります。

子ども体験道場 寺子屋 in おのみち2013

8月24日(土)・25日(日)の2日間に渡り、「子ども体験道場 寺子屋 in おのみち2013」が開催されました。

今回で3回目となる寺子屋事業。植原委員長率いる徳溢れる教育推進委員会の設営のもと、市内各地より参加した約40名の小学生の子ども達と、尾道市立大学の学生ボランティアの皆さんが4班に分かれて旧市街地を歩きながら「寺のまち」「歴史と伝統文化のまち」尾道の素晴らしさを感じることに出来る様々なプログラムを体験しました。我々尾道JCメンバーも子ども達と一緒に行動しました。

開会式の後、まずは西國寺にて写経と写仏の体験を行い、続いて市内散策に出発。途中、長神社を経由して千光寺へ。ここでは、33年ぶりの御開帳となる御本尊、千手観音菩薩像や尾道出身の画家・七類堂天谿氏作の襖絵等を見学しました。その後、持光寺でにぎり仏作りを体験。子ども達はそれぞれ願いをこめて、可愛らしい仏像を作りました。



銭湯で汗を流してから西國寺へ帰り夕食の時間。恒例の特製精進カレーと、食後のデザートのかき氷に舌鼓を打った後は、西國寺仁王門と大わらざうりの歴史について勉強。とても充実した楽しい夜を過ごしました。

2日目は早朝の座禅で精神統一をした後、おのみち生涯学習センターにて、わらざうり作りを体験しました。昔ながらの伝統品であるわらざうりですが、初めての経験に子ども達も四苦八苦。時間をかけて一生懸命作り上げたわらざうりが完成した時はみんな笑顔で誇らしく両手に掲げていました。午後からはこの度36年ぶりに改修をする予定の、西國寺仁王門に奉る大わらざうりの鼻緒作りにも挑戦しました。

あいにくの雨に見舞われた寺子屋でしたが、参加した子ども達は悪天候をものともせず、終始元氣一杯でした。現代の日常ではなかなか味わえない昔ながらの生活、そして古き良き尾道のまちの素晴らしさやお寺の歴史を知り、伝統文化に触れることができ、子ども達にとってはこの夏最高の思い出となったことと思います。我々大人達も、子ども達から大いに学ばせて頂き、そして子ども達の無邪気な笑顔に癒された2日間でした。

(記事:徳永 剛志)

